GREEN HOUSE

GAUDI

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV740



・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.

・本製品は日本国外では使用できません。
This product can not be used outside Japan.

・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.

・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行なっておりません。
We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

設置の手順

付属品を確認します。
（１ページ）

本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「各部のなまえ」をよく読みます。
（4 ～ 25 ページ）

準備を行います。
（26 ページ）

本機の電源を ON にします。
（26 ページ）

付属品の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかどうかご確認ください。

・専用リモコン	1 個
・リモコン用電池（CR2025 取付済み）	1 個
・専用 AV 出力ケーブル	1 本
・専用 AC アダプタ	1 個
・専用シガーソケットアダプタ（12V 車専用）	1 個
・専用キャリングバック	1 個
・取扱説明書（本書）	1 部
・１年間保証書	1 部

＊付属の乾電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、⚠**注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

■絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

電源について

100V 以外禁止

●交流１００ボルト（５０/６０Ｈｚ）のコンセントに接続する

交流１００ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。

禁止

●国外で使用しない

本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

●専用 AC アダプタの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、専用 AC アダプタを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、専用 AC アダプタの刃にほこりがたまると自然発火（トラッキング現象）を起こす可能性があります。年に数回、定期的に刃のほこりを取り除いてください。

禁止

●専用 AC アダプタ及び専用シガーソケットアダプタのコードの上に重いものをのせない

コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがあります。

禁止

●専用 AC アダプタ、及び専用シガーソケットアダプタのコードは

・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない

・引っ張ったり、はさんだりしない

・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店または弊社カスタマサポートに交換をご依頼ください。

⚠警告



禁止

●12V仕様の自動車で使用する

付属の専用シガーソケットアダプタは 12V車専用です。
24V車では絶対に使用しないでください。

設置について



禁止

●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本機が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



風呂場・シャワー室での使用禁止

●風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない

火災・感電・また故障の原因となります。



水ぬれ禁止

●水が入ったり、ぬらさないようにする

本機、及び専用バッテリパックは防水設計されておりません。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

使用について



分解禁止

●修理・改造・分解はしない

本機のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社カスタマサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

●ぬれた手で専用 AC アダプタ、または専用シガーソケットアダプタを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

⚠警告

禁止

●異物を挿入しない

ディスクトレイから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

接触禁止

●雷が鳴り出したら本機や専用 AC アダプタに触れない

感電の原因となります。

⚠注意

設置について

必ず行う

●専用 AC アダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、専用 AC アダプタの刃に触れると感電することがあります。

禁止

●専用 AC アダプタは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

●専用 AC アダプタを抜く時はコードを引っ張らない

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ず専用 AC アダプタ本体を持って抜いてください。

禁止

●専用 AC アダプタのコードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

禁止

●温度が高い場所に置かない

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

禁止

●調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。

注意

●移動させる場合は外部の接続コード類を外してから行う

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

注意

●接続する機器の取扱説明書の指示に従う

テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると、発熱し、やけどの原因となることがあります。

使用について

注意

●電源を ON にする前には音量を最小にする

過大入力でスピーカーが破損したり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

禁止

●ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

禁止

●本機のレーザー光源をのぞきこまない

レーザー光が目に当たると、視力障害を起こすことがあります。

⚠注意


禁止

●長時間音が歪んだ状態で使わない

スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。


禁止

●本機に乗ったりしない

特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。


注意

●ディスクトレイ部に触れない

ピックアップレンズに触れると故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。


注意

●ヘッドフォンをご使用になる時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。


禁止

●テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎない

音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



●旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用 AC アダプタをコンセントから抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがあります。また、ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

⚠注意

電池について

禁止

●指定以外の電池は使用しない

●新しい電池と古い電池、種類の違う電池を使用しない

電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

注意

●極性表示（プラス（＋）マイナス（－）の向き）に注意し、表示通りに入れる

間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を取出す

●長時間使用しない時は、電池を取り出す

●電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない

電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

●充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない

電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

保守・点検について

注意

●５年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください

内部にほこりがたまったまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

●お手入れの際は安全のために、専用 AC アダプタをコンセントから抜いて行ってください

感電の原因となることがあります。

末永くお使いいただくために

動作中は移動させない

●電源 ON 時にて動作中は本機を移動させないでください。ディスク再生中はディスクが高速回転しているために、ディスクを傷つける恐れがありますので特にご注意ください。

電源 ON 時に専用 AC アダプタなどを絶対に抜かない

●電源 ON 時に専用 AC アダプタ、専用シガーソケットアダプタを外してしまうと本機が故障したり、ディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には専用 AC アダプタや専用シガーソケットアダプタを外さないでください。外す前には必ず電源を OFF にしてください。

置き場所についてのご注意

●水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や、傾いている所など不安定な場所には設置しないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。

●本機を設置する場所は、本機の重さに十分に耐えられることを確認してください。

●本機が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

●テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

●本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオビデオからできるだけ離してください。

●次のような場所への設置は避けてください。

・直射日光のあたる所
・湿気の多い所や風通しの悪い所
・極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
・振動のある所
・ほこりの多い所
・油煙、蒸気、熱などがあたる所（台所など）

上にものをのせない

●本機の上に物をのせないでください。

使わないときは電源を切っておく

●ディスクトレイからディスクを取り出し、電源を OFF にしてください。

●長時間使用しないときは、専用 AC アダプタを外してください。

●テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本機の電源を ON にしたままテレビやラジオを点けると画面にしま模様が出たり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本機の電源を OFF にしてください。

本機を移動する場合のご注意

●本機を移動したり梱包したりする場合は、必ずディスクトレイからディスクを取り出し、ディスクカバーを閉じてください。ディスクをディスクトレイに入れたまま移動しますと、故障の原因となります。

再生するときの制約

●この取扱説明書は、本機の基本的な操作の仕方を説明しています。ＤＶＤビデオディスク、ビデオＣＤは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

●ボタン操作中に画面に「」と表示されることがあります。「」と表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作に対応しておりません。

その他のご注意

●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。

●ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。

●長時間ご使用になっていると、液晶画面や本機上面、専用バッテリパックが多少熱くなりますが故障ではありません。

製品のお手入れについて

●キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。

●よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で５～６倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。

●アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。

●化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。

●お手入れの際は、専用 AC アダプタや専用シガーソケットアダプタを外してください。

結露について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本機を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部やピックアップレンズ）に水滴がつきます（結露）。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、専用 AC アダプタや専用シガーソケットアダプタを外した状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源を ON にしてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

結露はこんなときにおきます。

・本機を寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき。
・夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

・結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。

免責事項について

●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●弊社が関与しないディスク、ファイルなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

使用できるディスク

下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスク	マーク	内容
DVDビデオディスク		・１２ｃｍ／８ｃｍ ・リージョン番号が２およびＡＬＬ ・映像方式：ＮＴＳＣ
DVD-R/RW		・１２ｃｍ ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW		・１２ｃｍ ※ディスクによっては再生できない場合があります。
ビデオCD		・１２ｃｍ／８ｃｍ ・映像方式：ＮＴＳＣ ・バージョン１．０／２．０
オーディオCD		・１２ｃｍ／８ｃｍ
CD-R CD-RW		・１２ｃｍ ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

●本機は、日本のテレビ方式 (ＮＴＳＣ) に適合していますので、ディスクやパッケージに「ＮＴＳＣ」と表示されているディスクをお使いください。

●市販されているＤＶＤビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

●リージョン番号が「２」または「ＡＬＬ」以外のＤＶＤビデオ。

●ＤＶＤオーディオ、ＤＶＤ-ＲＯＭ、ＤＶＤ-ＲＡＭなど、使用できるディスクに記載のない規格のもの。

●フォトＣＤ、ＣＤ-Ｇ、ＣＤ-ＲＯＭ、ＣＤ-ＥＸＴＲＡのデータなど。

ＤＶＤ±Ｒ／ＤＶＤ±ＲＷディスクの再生について

●ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。

●ファイナライズしていないＤＶＤ±Ｒ／ＤＶＤ±ＲＷディスクを再生することはできません。

ＣＤ-Ｒ／ＣＤ-ＲＷディスクの再生について

●本機は、オーディオＣＤフォーマット、またはＭＰ３形式の音楽データが記録されたＣＤ-Ｒ／ＣＤ-ＲＷディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

複製制限機能（コピーコントロール）のついたオーディオ CD 再生について

●複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオＣＤの中には、正式なＣＤ規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本機で再生できない場合があります。

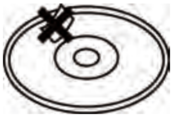
ディスクの取り扱いかた

●再生面には手を触れないでください。





●ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクのお手入れのしかた

●ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。





ディスクの保管のしかた

●高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
●ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

●損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。



●ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
●ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があり、ディスクの回転に支障が出る恐れがあります。のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
●ディスクを２枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

●本機では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。



ディスクの結露について

●冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

ＤＶＤに表示されるマークについて

ＤＶＤのディスクレーベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 （左の例は、日本語、英語などのような２種類の音声が収録されています）
	記録されている字幕の数を示します。 （左の例は、日本語、英語などのような２種類の字幕が収録されています）
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 （左の例は、３種類の角度で収録されています）
	横：縦＝４：３の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦＝４：３で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
	横：縦＝１６：９のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（４：３）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦＝１６：９のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（４：３）のテレビの場合はパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョン番号（地域番号）

リージョン番号について

●ＤＶＤプレーヤーとＤＶＤビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョン番号）が設定されています。ＤＶＤディスクに表示されている地域番号（リージョン番号）と一致しないと再生できません。

本機の地域番号（リージョン番号）は“2”です。

本機で再生できるＤＶＤディスクのリージョン番号について

●ＤＶＤビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョンマークの中に のように2が含まれているか、または が表示されていないと、本機では再生できません。

著作権について

●ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。

●本機は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本機を分解したり、改造することも禁じられています。

●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ProLogic およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

ＤＶＤビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。

ＤＶＤビデオディスク

タイトル１　タイトル２

チャプター１　チャプター２　チャプター３　チャプター４　チャプター５



ビデオＣＤ／オーディオＣＤは、「トラック」で区切られています。

ビデオＣＤ/オーディオＣＤ

トラック１　トラック２　トラック３　トラック４　トラック５



タイトル　　：ＤＶＤビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター　：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

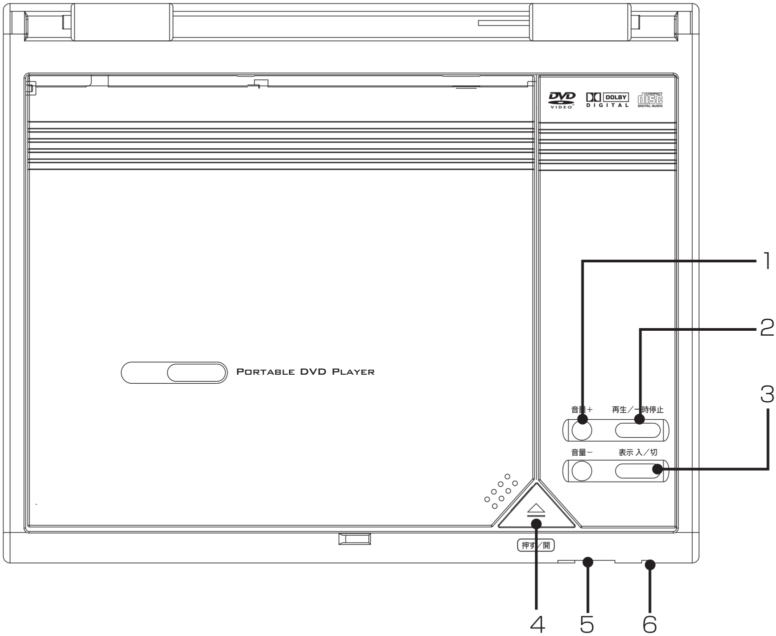
トラック　　：ビデオＣＤ／オーディオＣＤの内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

本機名称

上面部



1：【音量調節】ボタン ・・・ 本機の音量を調節します。

2：【再生 / 一時停止】ボタン ・・・ ディスクやファイルの再生、一時停止を行います。

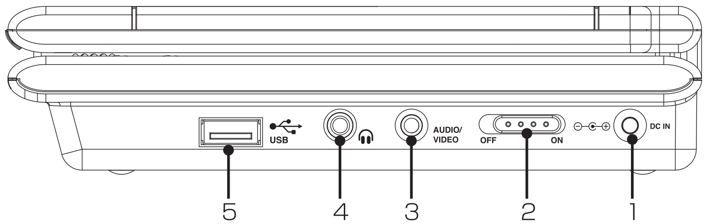
3：【表示 入 / 切】ボタン ・・・ スクリーン表示の ON/OFF を切り替えます。

4：【押す / 開】ボタン ・・・ ディスクカバーを開けます。

5：リモコン受光部 ・・・ リモコンから操作を受信します。

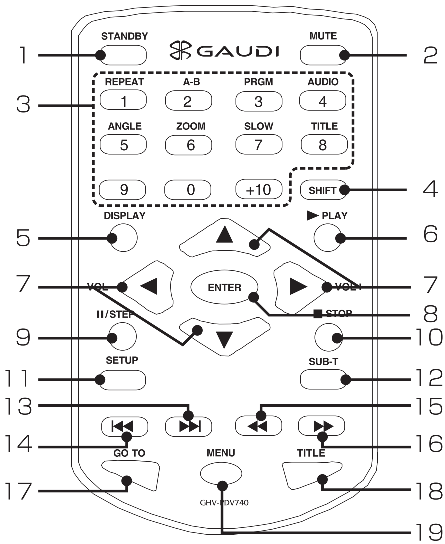
6：LED インジケータ ・・・ 本機主電源が ON の場合点灯します。

右側面部



1：本機 DC ジャック　・・・　専用 AC アダプタを接続します。（P.26）
2：電源スイッチ　・・・　本機主電源の ON ／ OFF を切り替えます。（P.26）
3：専用 AV 出力端子　・・・　映像、音声出力を行う場合に接続します。
4：ヘッドフォン端子　・・・　ヘッドフォンを接続します。
5：USB 入力端子　・・・　USB フラッシュメモリを接続します。

リモコン



1：【STANDBY】ボタン ・・・ 本機スタンバイ状態への移行、復帰を行います。

2：【MUTE】ボタン ・・・ 消音にします。

3：テンキーボタン ・・・ 入力したチャプター／トラックへの移動を行います。

4：【SHIFT】ボタン ・・・ テンキーの機能切り替えを行います。【SHIFT】ボタンを押した状態（画面に SHIFT が表示されている状態）のテンキーの動作につきましては下記をご覧ください。

5：【DISPLAY】ボタン ・・・ 再生中の情報の表示を行います。（P.32）

6：【PLAY】ボタン ・・・ ディスクやファイルの再生を行います。

7：カーソルボタン ・・・ メニュー画面、設定画面でのカーソル移動を行います。

8：【ENTER】ボタン ・・・ 各項目で決定を行います。

9：【 /STEP】ボタン ・・・ 再生中のディスクやファイルの一時停止を行います。ボタンをもう一度押すとコマ送り再生を行います。（P.34）

10：【STOP】ボタン ・・・ 再生中のディスクやファイルを停止します。

11：【SETUP】ボタン ・・・ 本機セットアップ画面を表示します。（P.48）

12：【SUB-T】ボタン ・・・ 字幕表示の切り替えを行います。（P.30）

13：スキップボタン ・・・ 再生中の前のチャプタ／トラックの開始地点へ移動します。（P.28）

14：スキップボタン ・・・ 再生中の次のチャプタ／トラックの開始地点へ移動します。（P.28）

15：サーチボタン ・・・ 再生中のディスクやファイルの早戻しを行います。（P.28）

16：サーチボタン ・・・ 再生中のディスクやファイルの早送りを行います。（P.28）

17：【GOTO】ボタン ・・・ 再生中の動画のアスペクト比の切り替え（P.31）や再生時間を指定してサーチ再生できます。(P.33)

18：【TITLE】ボタン ・・・ メディアの読み込みを DVD-ROM と USB から選択します。（P.40）

19：【MENU】ボタン ・・・ 再生中のディスクのディスクメニュー画面を表示します

画面に「SHIFT」が表示されている状態のテンキーの動作

1：（REPEAT） ・・・ リピート再生の設定を行います。（P.35）

2：（A-B） ・・・ A-B リピート再生の設定を行います。（P.36）

3：（PRGM） ・・・ プログラム再生の設定を行います。（P.37）

4：（AUDIO） ・・・ 再生中の音声を切り替えます。（P.30）

5：（ANGLE） ・・・ 再生中のアングルを切り替えます。（P.31）

6：（ZOOM） ・・・ ズーム再生の実行、切り替えを行います。（P.35）

7：（SLOW） ・・・ スロー再生の実行、切り替えを行います。（P.34）

0： ・・・ 明るさ、色合いの設定を行います。（P.51）

専用 AC アダプタ接続

本機右側面の DC ジャックに専用ＡＣアダプタ、または専用シガーソケットアダプタを接続します。どちらに接続しても電源を ON にできます。

○本機の DC ジャックに接続した場合、自動的に充電が開始されます。前面右の LED が電源 OFF の場合は赤色点灯し、電源 ON の場合はオレンジ色に点灯し、充電が開始されます。充電が完了すると緑色点灯に変わります。
○本機の電源が OFF 状態の場合、充電を開始してから約 3.5 時間で満充電となります。本機を使用しながら充電できますが、電源 OFF 状態より充電時間が長くなります。
○使用状態により異なりますが満充電状態から約 2 時間使用できます。

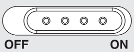
リモコンを使用できるようにする

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスティック片を取り除いてください。
電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

○長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
○付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合がございます。

電源操作

電源を ON/OFF する

	本機右側面の電源スイッチを ON 側に動かすと、電源が ON になります。電源が ON になると本機前面右の LED インジケータが緑色に点灯し、画面に「GAUDI」のロゴマークが表示されます。 OFF 側に動かすと、電源が OFF になります
	本機の電源が ON の状態でリモコンの【STANDBY】ボタンを押すとスタンバイ状態にできます。もう一度ボタンを押すと電源が ON 状態に復帰します。

○本機の電源が OFF の状態はリモコンの操作はできません。

DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する

本項目では DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD に共通した基本操作をご紹介します。

○操作方法はリモコンを中心に解説します。
○ディスクの収録状態によって、操作ができない場合がございます。
○本機で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
○ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます
   液晶画面を開き、本機上面の「押す / 開」ボタンを押してディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
   再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。
3. ディスクカバーを閉めます
   開いたカバーをカチッと音がするまで下に押します。自動的にディスクの再生が始まります。

○再生されない場合は P.40 の「USB フラッシュメモリから読み込む」をご確認ください。

再生を止める

■ STOP

リモコンの【STOP】ボタンを押します　。
再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります　。
オーディ オ CD の場合、「GAUDI」のロゴ画面が常に表示されます　。

リモコンの【STOP】ボタンを一度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを二度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

停止した位置から再生を再開する

ENTER

リモコンの【ENTER】ボタンを押します。
一度、【STOP】ボタンを押した場合は記憶してある停止位置から再生が再開され、【STOP】ボタンを二度押していた場合はディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

II/STEP

再生中にリモコンの【 /STEP】ボタンを一回押すと一時停止できます。
通常再生に戻るにはリモコンの【ENTER】ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する

■ STOP

リモコンの【STOP】ボタンを続けて二回押します。
STOP ボタンを続けて二回押すと、画面右上に「(■)」と表示されます。

▼

ENTER

リモコン【ENTER】ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 早戻しする

再生中、リモコンのサーチボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。

◀◀ サーチボタン（戻る）を押すごとに巻戻し x2 ～ x16 のスピードに変化します。

▶▶ サーチボタン（進む）を押すごとに巻戻し x2 ～ x16 のスピードに変化します。

ENTER 通常再生に戻るには x16 の状態でもう一度サーチボタンを押します。
リモコンの【ENTER】ボタンを押しても戻れます。

前後のチャプタ / トラックへ

再生中、リモコンのスキップボタンを押すと、前後のチャプタ / トラックを選択できます。

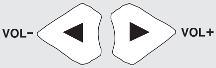
|◀◀ スキップボタン（戻る）を押すと、前のチャプタ / トラックの開始地点へ移動します。

▶▶| スキップボタン（進む）を押すと、次のチャプタ / トラックの開始地点へ移動します。

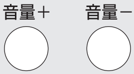
音量調整



再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。
画面右下に「SHIFT」と表示されます。



「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【VOL+/－】ボタンを押すと、音量調整できます。



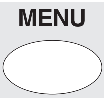
同様に本体の【音量 +/－】ボタンを押すと、音量調整できます。



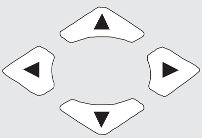
消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【MUTE】ボタンを押します。
画面下部に「 」のアイコンが表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。
消音状態を解除するには、もう一度【MUTE】ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する（DVD ビデオディスク、ビデオ CD）

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプタを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがございます。



リモコンの【MENU】ボタンを押します。
DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。



リモコンのカーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。



リモコンの【ENTER】ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

音声を切り換える（DVD ビデオディスク）

複数の音声が記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り換えができます。
※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

SHIFT	再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。 画面左下に「SHIFT」と表示されます。
AUDIO 4	「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【4】(AUDIO) ボタンを押すごとに音声が切り替わります。

○ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り換える場合がございます。
○一つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り換えはできません。
○本機では DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り換える（DVD ビデオディスク）

リモコンの【STOP】ボタンを一度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを二度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

SUB-T	再生中、リモコンの【SUB-T】ボタンを押すと、表示される字幕が切り換わります。

○ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り換える場合がございます。
○字幕が記録されていないディスクや、一つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り換えはできません。

アングルを切り換える（DVD ビデオディスク）

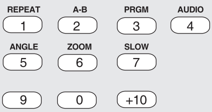
複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り換えられます。



再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。
画面左下に「SHIFT」と表示されます。



「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【5】(ANGLE) ボタンを押します。



リモコンのテンキーボタンで、ご覧になりたいアングル番号を選択してください。

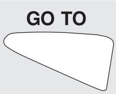
○ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り換える場合がございます。
○一つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り換えはできません。

アスペクト比を切り換える（DVD ビデオディスク、ビデオ CD）

再生中の映像の比率を「16：9」か「4：3」に変更できます。



再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。
画面左下に「SHIFT」と表示されます。



「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【GO TO】ボタンを押します。
ボタンを押すごとに画面の比率が「16：9」「4：3」と切り替わります。

○ディスクによっては、アスペクト比が変更できなかったり、縦横の比率が正しく表示されない場合がございます。

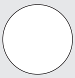
便利な再生機能（DVDビデオディスク、ビデオCD、オーディオCD）

本項目では DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD に共通した便利な再生機能をご紹介します。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報や、設定状況を画面上部に表示して確認できます。

DISPLAY

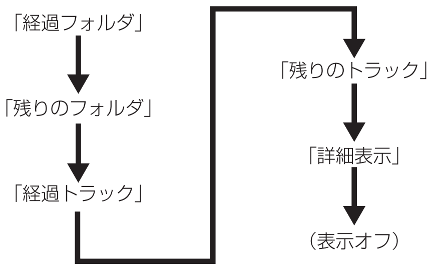


再生中、リモコンの【SUB-T】ボタンを押すと、表示される字幕が切り換わります。

:1/6　:7/20　経過フォルダ　00:34:08

※解説は DVD ビデオディスクでの一例です。

リモコンの【DISPLAY】ボタンを押すごとに以下の情報が表示できます。



「詳細表示」以外を表示中は約 5 秒すると、時間表示のみに切り替わります。

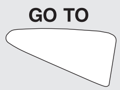
:1/6　:7/20　経過フォルダ　00:34:08　→ 約 5 秒後 →　00:34:08

○ディスクの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合がございます。
○ビデオ CD、オーディオ CD の場合は表示できる情報が異なりますが、操作方法は同じになります。

テンキーボタンを使用してサーチ再生する

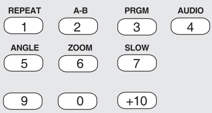
リモコンのテンキーボタンで、ご覧になりたいチャプタや時間を指定して、頭出し再生ができます。※以下の解説は DVD ビデオディスクでの一例です。

■「タイトル番号」と「チャプタ番号」を指定して頭出し再生する



再生中にリモコンの【GO TO】ボタンを一回押すと以下のように画面上部に表示されます。



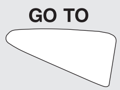


リモコンのテンキーボタンで、ご覧になりたいタイトル番号、チャプター番号を入力してください。
画面のカーソルをタイトル番号からチャプター番号に移動するには
リモコンのカーソルボタンの左右で移動できます。

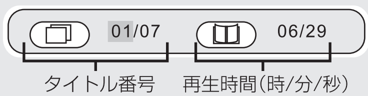


リモコンの【ENTER】ボタンを押すと入力したタイトル番号、チャプタ番号から再生できます。

■「タイトル番号」と「チャプタ番号」を指定して頭出し再生する



再生中にリモコンの【GO TO】ボタンを二回押すと以下の様に画面上部に表示されます。



先程と同様にリモコンのテンキーボタンで時間を指定して【ENTER】ボタンで時間を確定すると、指定した時間から再生できます。

○「タイトル番号」「チャプター番号」「再生時間」の入力はリモコンのカーソルボタンの上下で入力して、指定することもできます。

スロー再生

DVD ビデオディスク、またはビデオ CD で 1/2 ～ 1/32 倍でスロー再生ができます。

SHIFT	再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。 画面左下に「SHIFT」と表示されます。
SLOW 7	「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【7】(SLOW) ボタンを押します。ボタンを押すごとに再生速度を「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」「1/32」から選択できます。 通常再生に戻るにはリモコンの【ENTER】ボタンを押してください。

○スロー再生中は音声再生されません。
○ディスクによってはスロー再生できない場合がございます。
○オーディオ CD では機能しません。

コマ送り再生

DVD ビデオディスク、またはビデオ CD でコマ送り再生ができます。

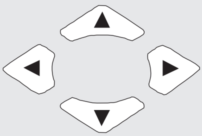
■コマ送り再生する

II/STEP	一時停止中に続けてリモコンの【 /STEP】ボタンを押すごとにコマ送り再生できます。 通常再生に戻るにはリモコンの【ENTER】ボタンを押してください。

○コマ送り再生中は音声再生されません。
○ディスクによってはコマ送り再生できない場合がございます。
○オーディオ CD では機能しません。

ズーム再生

DVD ビデオディスク、またはビデオ CD で再生中の映像の大きさが「2 倍」「4 倍」でズーム再生できます。

SHIFT	再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。 画面左下に「SHIFT」と表示されます。
ZOOM 6	「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【6】(ZOOM) ボタンを押します。ボタンを押すごとに拡大倍率が「Zoom x2」「Zoom x4」と選択できます。 通常再生に戻るには「Zoom x4」の状態でリモコンの【6】(ZOOM) ボタンをもう一度押すと「Zoom x1」と表示され、通常再生に戻ります。
	ズーム再生中にリモコンのカーソルボタンで上下左右に再生位置を移動できます。

○ディスクによってはズーム再生できない場合がございます。
○場面によっては、ボタン操作が正しく働かない場合がございます。

リピート再生

お好みの「チャプタ」「タイトル」などをリピートして再生できます。

SHIFT	再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。 画面左下に「SHIFT」と表示されます。
REPEAT 1	「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【1】(REPEAT) ボタンを押します。ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

■DVD ビデオディスク

チャプタ ・・・ 現在のチャプタを繰り返し再生します。
チャプタの最後まで来ると、チャプタの先頭から再生が始まります。

タイトル ・・・ 現在のタイトルを繰り返し再生します。
タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。

オール ・・・ チャプタに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。

オフ ・・・ 通常再生します。

■ビデオ CD、オーディオ CD

トラック ・・・ 現在のトラックを繰り返し再生します。
トラックの最後まで来ると、トラックの先頭から再生が始まります。

オール ・・・ トラックに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。

オフ ・・・ リピート再生を中止します。

A-B リピート再生

お好みの二点間を指定して繰り返し再生できます。

SHIFT	再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。 画面左下に「SHIFT」と表示されます。
A-B 2	「SHIFT」と表示されている状態で開始位置に指定したい箇所でリモコンの【2】(A-B) ボタンを押します。 画面右上に「リピート A-」と表示され、開始位置が記録されます。
A-B 2	「リピート A-」と表示されている状態で終了位置に指定したい箇所でリモコンの【2】(A-B) ボタンを、もう一度押します。 画面右上に「リピート A-B」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。 通常再生に戻るには「リピート A-B」と表示されている状態でリモコンの【2】（A-B）ボタンを押します。

○ビデオ CD、オーディオ CD では同一トラック内でのみ使用できます。
○A-B リピート再生中にサーチ機能は使用できません。

プログラム再生 (DVD ビデオディスク)

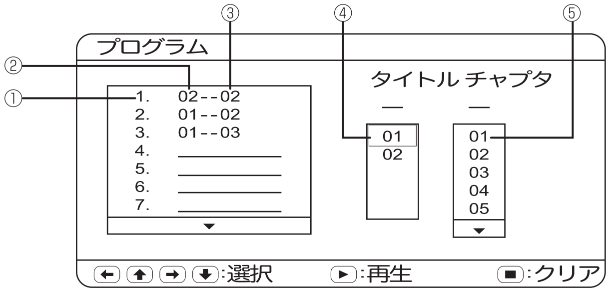
お好みの順番にディスクの「タイトル」「チャプタ」「トラック」をプログラムして再生できます。

SHIFT

再生中、リモコンの【SHIFT】ボタンを押します。
画面左下に「SHIFT」と表示されます。

PRGM
3

「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【3】(PRGM) ボタンを押すと以下のようなプログラムメニューが表示されます。

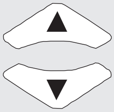


※表示は DVD ビデオディスクの一例です。

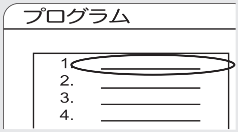
①: 順番 ・・・ 順番の固定番号を表示しています。
②: タイトル番号 ・・・ 追加したタイトル番号が表示されます。
③: チャプタ番号 ・・・ 追加したチャプタ番号が表示されます。
④: タイトル ・・・ 選択可能なタイトル番号を表示しています。
⑤: チャプタ ・・・ 選択可能なチャプタ番号を表示しています。

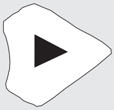
SHIFT

プログラムメニューが表示されたら、リモコンの【SHIFT】ボタンを押し、画面左下の「SHIFT」の表示を消して SHIFT モードを解除します。

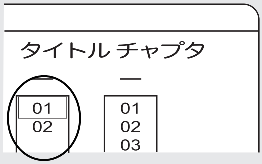


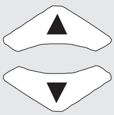
リモコンのカーソルボタンの上下を押して「順番」の項目を選択します。





リモコンのカーソルボタンの右を押して「タイトル」の項目に移動します。





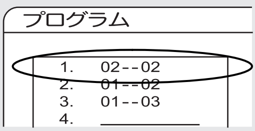
リモコンのカーソルボタンの上下を押して「タイトル」の項目を選択して、【ENTER】ボタンを押して確定します。画面のカーソルが「チャプタ」の項目へ移動します。

リモコンのテンキーボタンで直接数字を入力することもできます。



「チャプタ」の項目も同様に操作を行ってリモコンの【ENTER】ボタンで確定してください。一連の操作を繰り返し行うと以下の様にプログラム再生リストへ追加されていきます。

プログラム再生リストから削除したい場合はリモコンのカーソルボタンの上下で選択して【■STOP】ボタンを押してください。





上記の項目でリモコンの【ENTER】ボタンを押すと、プログラム再生リストの順番に再生が開始されます。

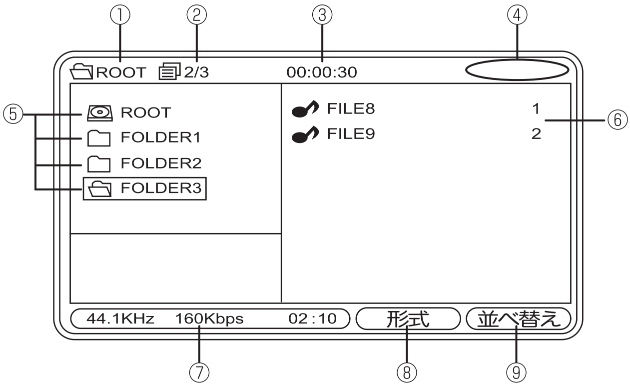
○ディスクによってはプログラム再生機能が有効にならない場合がございます。
○DVD ビデオディスクによってはタイトルが記録されていない場合がございます。
○ビデオ CD、オーディオ CD はトラックのみの選択となります。

ファイルメニューの操作

ファイルメニューの表示

本機では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。対応のファイルが収録されたディスクまたは、USB フラッシュメモリを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。

対応ファイルが収録されているディスクが挿入されている場合は自動的に読み込みされ、以下のファイルメニューが表示されます。

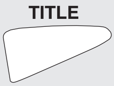


①: 現在のフォルダの場所
②: ファイル番号 / 総数
③: 現在再生中の時間
④: リピートモード表示
⑤: フォルダ構成
⑥: フォルダ内のファイル構成
⑦: 選択中のファイル情報
⑧: 任意の拡張子の表示 / 非表示を選択します
⑨: 名前順、日付順など並び替えできます

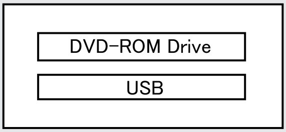
※⑧、⑨の操作方法は P.47 で解説いたします。

USB フラッシュメモリから読み込む

USB フラッシュメモリから読み込ませたい場合は本機の USB 入力端子に接続後、以下の通り操作を行ってください。



リモコンの【TITLE】ボタンを押します。以下のメニューが表示されます。

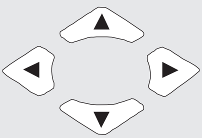




リモコンのカーソルボタンの下を押して「USB」を選択し、【ENTER】ボタンを押してください。

もう一度、DVD ディスクから読み込ませたい場合は同様に操作を行い「DVD-ROM Drive」を選択してください。

ファイルメニューの基本操作



リモコンのカーソルボタンでフォルダやファイルを選択できます。
画面のカーソルをルートフォルダからファイルへ移動させるにはリモコンのカーソルボタンの右、もしくは【ENTER】ボタンを押してください。
画面のカーソルをファイルからルートフォルダに戻すにはリモコンの左ボタンを押してください。



再生または表示させたいファイルを選択し、リモコンの【ENTER】ボタンを押すと再生または表示されます。

プログラムモード

お好みの順番にファイルをプログラムして再生できます。

SHIFT

ファイルモードでリモコンの【SHIFT】ボタンを押します。
画面左下に「SHIFT」と表示されます。

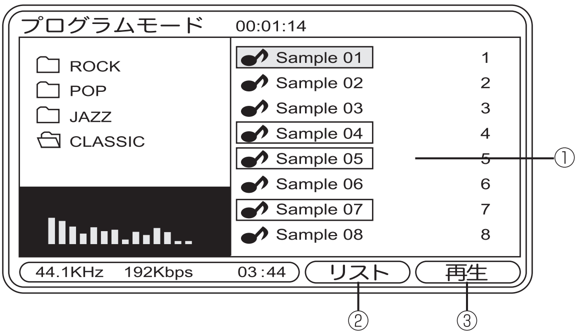
PRGM

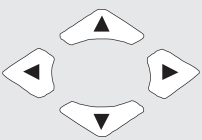
3

「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【3】(PRGM) ボタンを押してください。

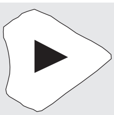
SHIFT

以下の画面のようにプログラムモードに切り替わりますので、リモコンの【SHIFT】ボタンを押し、画面左下の「SHIFT」の表示を消して SHIFT モードを解除します。



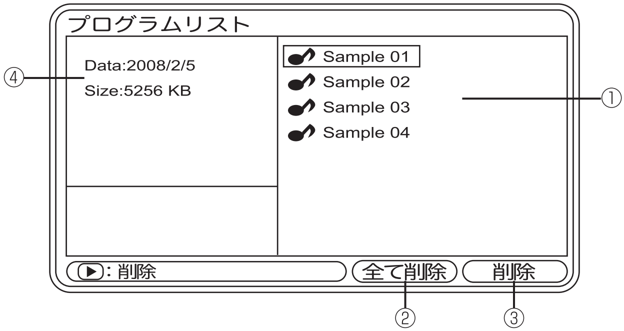


リモコンのカーソルボタンで再生させたい順番に選択してください。確定は【ENTER】ボタンでできます。確定していくと上図①の通り枠で囲まれます。
確定を解除したい場合はもう一度【ENTER】ボタンを押してください。



選択したリストを再生するには画面のカーソルが上図①の箇所でリモコンのカーソルボタンの右を押してください。上図③の「再生」にカーソルが移動しますので【ENTER】ボタンを押してください。

上記の手順でプログラムしたリストの一覧を確認するには上図②の「リスト」を選択して、リモコンの【ENTER】ボタンを押すと、以下のように表示されます。
再生中は「リスト」の項目は選択できませんので、再生を停止してください。



①: プログラム再生リスト ・・・ 先ほど選択した順番にプログラムリスト登録されています。リストから削除するにはファイルを選択して、リモコンの【ENTER】ボタンを押してください。

②: 全て削除 ・・・ プログラムリストを全て削除します。

③: 復帰 ・・・ プログラムモードの画面に戻ります。

④: ファイル情報 ・・・ 選択しているファイル情報を表示します。

動画ファイルの再生

本機では MPEG1、MPEG2、Xvid、M-JPEG 形式の動画ファイルが再生できます。
操作方法は DVD ビデオ再生時と同等になります。以下を参考にしてください。

■再生方法は「DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する」（P.27）をご覧ください。

■音量調整方法は「音量調整」（P.29）をご覧ください。

■アスペクト比の切り替えは「アスペクト比を切り換える」（P.31）をご覧ください。

■動画ファイル再生時の機能は「便利な再生機能」（P.32）をご覧ください。
DVD ビデオ再生時との違いは以下の通りになります。

DISPLAY	「再生中の情報を表示する」	・・・	「ファイル名、ファイル番号、経過時間」を表示します。
GO TO	「テンキーボタンを使用してサーチ再生する」	・・・	「時間を指定して頭出し再生する」が機能します。
SLOW 7	「スロー再生」	・・・	DVD ビデオ再生時と同じになります。
II/STEP	「コマ送り再生」	・・・	DVD ビデオ再生時と同じになります。
ZOOM 6	「ズーム再生」	・・・	DVD ビデオ再生時と同じになります。
REPEAT 1	「リピート再生」	・・・	「トラック」「フォルダ」「オール」「オフ」が選択できます。
A-B 2	「A-B リピート再生」	・・・	DVD ビデオ再生時と同じになります。
PRGM 3	「プログラム再生」	・・・	操作方法が異なりますので P.41 をご覧ください。

音楽ファイルの再生

本機では MP3、WMA 形式の音楽ファイルが再生できます。

■再生方法は「DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する」(P.27) をご覧ください。

■音量調整方法は「音量調整」(P.29) をご覧ください。

■音楽ファイル再生時の機能は「便利な再生機能」(P.32) をご覧ください。
DVD ビデオ再生時との違いは以下の通りになります。記載の無い機能は動作いたません。

REPEAT 1	「リピート再生」	・・・	「トラック」「フォルダ」「オール」「オフ」が選択できます。
A-B 2	「A-B リピート再生」	・・・	DVD ビデオ再生時と同じになります
PRGM 3	「プログラム再生」	・・・	操作方法が異なりますので P.41 をご覧ください。

○対応形式であっても音楽ファイルによっては再生できない場合がございます。
○音楽ファイルによっては再生機能が正常動作しない場合がございます。
○再生可能ビットレートは、MP3(32～320kbps)、WMA(48～192kbps)となります。
可変ビットレートのファイルも再生できます。動作異常となる場合がございますので、対応ビットレート以外のファイルは再生しないでください。
○DRM(著作権保護機能)には対応しておりません。

画像ファイルの表示

本機では JPEG 形式の画像ファイルが表示できます。

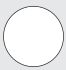
■表示方法は「ファイルメニューの操作」（P.39）を参考にしてください。

■操作方法は「DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する」（P.27）をご覧ください。

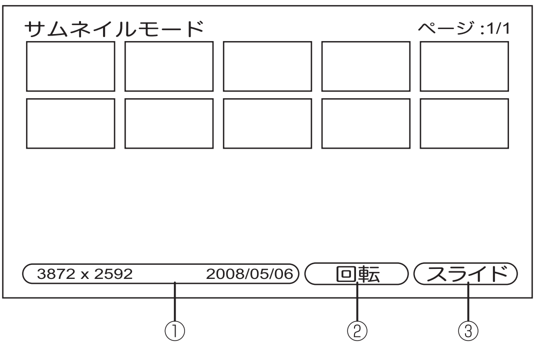
サムネイルモード

画像ファイルを縮小一覧表示（サムネイル）ができます。

■ STOP



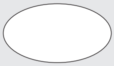
ファイルメニューの状態から画像ファイル選択して全画面表示中にリモコンの【■STOP】ボタンを押すと、以下のように表示されます。



①：選択中の画像ファイルの情報を表示します。（画像解像度 / 日付）
リモコンのカーソルボタンで移動させると自動表示されます。

②：選択中の画像ファイルを回転表示させます。
リモコンの【ENTER】ボタンで「回転」を選択し、カーソルボタンでサムネイルに表示されている画像ファイルを選択して、【PLAY】ボタンを押すと画像が 90 度ごとに回転表示されます。
画像ファイルを選択中は「回転」の項目が「リセット」に切り替わります。「リセット」を選択すると画像の回転がリセットされ、初期状態に戻ります。

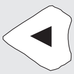
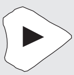
③: 画像ファイルを全画面でスライドショー表示します。
リモコンの【ENTER】ボタンで選択してください。(②で画像を回転させた場合は、その状態が保持されて再生されます。)

MENU 	サムネイルモードからファイルモードに戻るにはリモコンの【MENU】ボタンを押してください。

○対応形式であっても画像ファイルによっては再生できない場合がございます。
○画像ファイルによっては再生機能が正常動作しない場合がございます。

画像を回転表示させる

画像ファイルをスライドショー表示中に回転できます。

	水平にフリップ表示します。
	垂直にフリップ表示します。
	反時計回りに 90 度単位で回転表示します。
	時計回りに 90 度単位で回転表示します。

拡大表示

画像ファイルを「150%」「200%」「25%」「50%」「100%」で拡大表示できます。
操作方法は「ズーム再生」(P.35)をご覧ください。

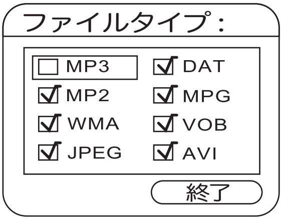
リピート表示

画像ファイルを「トラック」「フォルダ」「オール」「オフ」でリピート表示できます。
操作方法は「リピート再生」(P.35)をご覧ください。

ファイルの種類別表示

ファイルモードでファイル形式毎に表示 / 非表示の切り替えができます。一つのフォルダに多様な形式のファイルが入っている場合に使用すると便利な機能です。

ファイルモードのメニュー画面の右下の「形式」の項目を選択すると以下のメニューが表示されます。

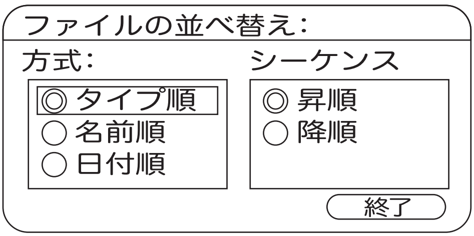


チェックマークが入っている形式のファイルが表示されます。リモコンの【ENTER】ボタンでチェックマークの ON/OFF が切り替えできます。

ファイルの並べ替え

ファイルモードでファイルの順番を並べ替えられます。

ファイルモードのメニュー画面の右下の「並べ替え」の項目を選択すると以下のメニューが表示されます。



リモコンの【ENTER】ボタンで並び替えたい項目を選択してください。

タイプ順	・・・	表示を拡張子別順に並べ替えます。
名前順	・・・	表示を名前順に並び替えます。
日付順	・・・	表示をファイル作成日時順に並べ替えます。
昇順	・・・	選択した方式を昇順で表示します。
降順	・・・	選択した方式を降順で表示します。

○対応形式であってもファイルによっては入れ替わらない場合がございます。

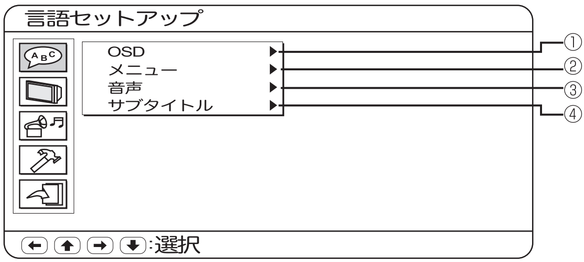
セットアップ画面の操作

本機の設定を変更するにはセットアップ画面で設定します。



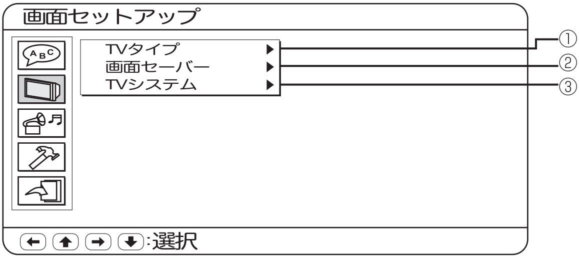
リモコンの【SETUP】ボタンを押すと以下のように表示されます。リモコンのカーソルボタンで「言語セットアップ」「画面セットアップ」「オーディオセットアップ」「その他の設定」「セットアップモードを終了」が選択できます。

言語セットアップ



①: OSD　・・・「英語」「日本語」が選択できます。
②: メニュー　・・・「英語」「日本語」が選択できます。
③: 音声　・・・「英語」「日本語」が選択できます。
④: サブタイトル　・・・「英語」「日本語」が選択できます。

画面セットアップ

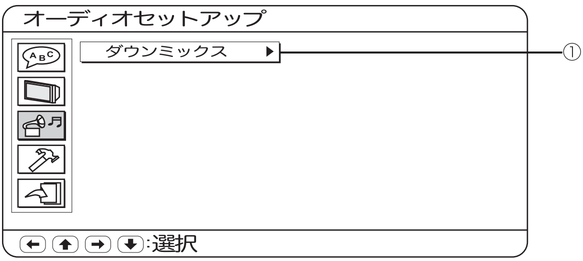


①: TV タイプ　・・・　「4：3 PS」「4：3 LB」「16：9」が選択できます。

②: 画面セーバー　・・・　「オン」「オフ」が選択できます。オンの場合、約 10 分間操作しないと動作します。

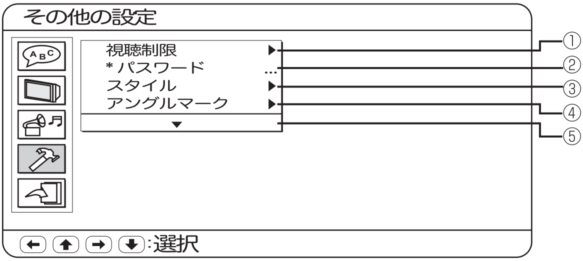
③: TV システム　・・・　「NTSC」「PAL」が選択できます。日本は NTSC になります。

オーディオセットアップ



①: ダウンミックス　・・・　「Lo/Ro」「Lt/Rt」が選択できます。
ドルビーデジタルで音声チャンネルを 3 つ以上持つ場合、従来のステレオと互換性を保つため 2 チャンネルにダウンミックスする機能になります。
「Lo/Ro」はオリジナルがサラウンド成分を含まない場合に適用されます。「Lt/Rt」はサラウンド成分をドルビーサラウンドデコードできるようにダウンミックスします。

その他の設定



①: 視聴制限 ・・・ 「1」～「8」、「オフ」が選択できます。(変更時にパスワードの入力が必要になります。)「1」～「8」は以下の通りになり、数値が小さいほど、制限が厳しくなります。
1「KIDSAFE」/2「G」/3「PG」/4「PG13」/5「PGR」/6「R」/7「NC17」/8「ADULT」

②: パスワード ・・・ 本機のパスワードを設定します。(手順は下記参照)

③: スタイル ・・・ OSD メニューのデザインを「スタイル 1」～「スタイル 4」から選択できます。

④: アングルマーク ・・・ DVD ディスクにアングルが収録されている場合、アングルマークを表示するか「オン」「オフ」で設定できます。

⑤: 復元 ・・・ 実行すると OSD 設定が初期値に戻ります。

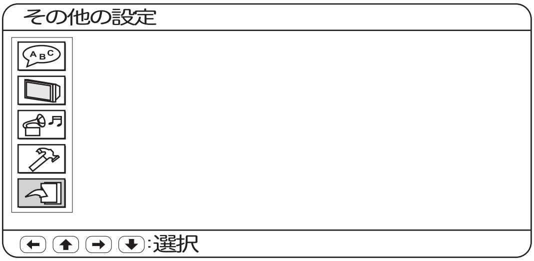
※上図では表示されていませんが、下にスクロールすると表示されます。

■パスワードの設定方法

古い:	X X X X	現在のパスワードを入力します。(初期値 :8888)
新規:	_ _ _ _	新しく設定したいパスワードを入力します。
確認:	_ _ _ _	確認のため、もう一度新しいパスワードを入力します。

○パスワードの入力中は「X」と表示されます。
○パスワードは「復元」を行っても初期化されませんのでご注意ください。

セットアップモードを終了



サブメニューはございません。

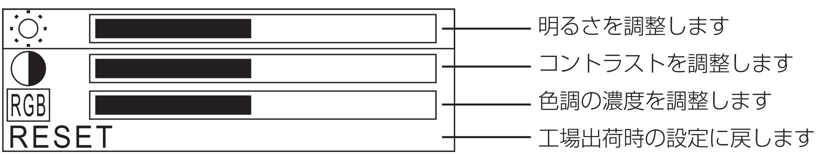
リモコンの【ENTER】ボタンを押すと終了できます。

○再生するディスクにより設定が有効にならない場合がございます。
○ディスクの挿入中は操作できない設定項目がありますので、取り出して操作してください。

画質設定

画面の色合いをお好みに合わせて調整できます。

SHIFT	ファイルモードでリモコンの【SHIFT】ボタンを押します。 画面左下に「SHIFT」と表示されます。
0	「SHIFT」と表示されている状態でリモコンの【0】ボタンを押してください。 以下の画面が表示されます。



リモコンのカーソルボタンの左右で各項目の調整ができます。項目の移動は上下のボタンで行います。工場出荷時の設定に戻すには「RESET」の項目で【ENTER】ボタンを押してください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	●専用 AC アダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。
映像が映らない	●電源は ON になっていますか？
再生できない	●本機で再生できるディスクか確認してください。 ●ＤＶＤディスクはリージョン番号を確認してください。本機のリージョン番号は「２」です。 ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 ●ディスクはラベル面を上に正しくセットしてください。 ●ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。 ●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部に露が付くことがあります。１～２時間放置してください。
映像が白黒になる	●ディスクの映像タイプを確認してください。
映像が乱れる	●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 ●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
音声が出ない	●本機、リモコンの音量レベルを確認してください。 ●再生一時停止中、ステップ再生中に音声は出ません。 ●セットアップ画面の設定を確認してください。
リモコンがきかない	●電池の＋、－の向きを確認してください。 ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。 ●リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作してください。 ●リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

字幕言語が 切り換えられない	●字幕の入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ●複数の字幕の入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ●【字幕】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。
字幕が出ない	●字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。 ●字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕】ボタンで切り換えてください。
音声言語が 切り換えられない	●複数の音声の入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ●【音声】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。
アングルを変えて 見ることができない	●複数のアングルの入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り換え出来ます。
4：3で収録された 映像を、4：3で見る ことができない	●リモコンの【SHIFT】ボタンを押した後に【GO TO】ボタンで表示切り替えられます。
すべての設定を 初期設定に戻したい	●セットアップ画面の「その他の設定」から「初期設定」を選択し、工場出荷時の設定に戻してください。

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本機が正常に動作しない場合があります。その際は、本機の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

仕様

製品型番	GHV-PDV740
スクリーン	7 型ワイド TFT 液晶（16:9）
スクリーン画素数	480×234 ピクセル
再生可能ディスク	DVD ビデオ / ビデオ CD/ オーディオ CD DVD Video/Video CD/Audio CD/CD-R/CD-RW/DVD±R/DVD±RW
再生可能フォーマット	MPEG1/MPEG2/XviD/MP3/WMA/jpeg
信号方式	NTSC/PAL
音声周波数特性	20Hz ～ 20KHz
S/N 比	90dB 以上
ダイナミックレンジ	80dB 以上
搭載端子	3.5φヘッドフォン出力端子 ×1 専用 AV 出力端子 ×1 ＵＳＢ入力端子 ×1
電源	9V/1.6A(AC アダプタより給電) DC12V(車載用シガーソケット)
専用バッテリパック	7.4V 2000mAh
バッテリ再生時間	約 2 時間
バッテリ充電時間	約 3.5 時間
消費電力	最大 11W
動作温度範囲	0℃～ 40℃
動作湿度範囲	5 ～ 90%（結露なきこと）
外形寸法	W 205.0mm × D 165.0mm × H 38.0mm（本体のみ）
重量	約 900g（本体のみ）

・再生可能ディスクは全てのディスクを保証するものではございません。
・再生可能フォーマットは全てのファイルを保証するものではございません。
・連続再生時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリ状況などの影響で異なります。
・仕様および本機のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

製品構成

製品構成	・GHV-PDV740（本体）	1 台
	・専用リモコン	1 個
	・リモコン用電池（CR2025 取付済み）	1 個
	・専用 AV 出力ケーブル	1 本
	・専用 AC アダプタ	1 個
	・専用シガーソケットアダプタ（12V 車専用）	1 個
	・専用キャリングバック	1 個
	・取扱説明書（本書）	1 部
	・１年間保証書	1 部

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス　カスタマサポート
URL	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-5749
受付時間	10:00 ～ 12:00 ／ 13:00 ～ 17:00　（弊社営業日のみ）
FAX	03-5421-2266（２４時間受付）
住所	〒153-0013　東京都渋谷区恵比寿 1-20-22　三富ビル４階

カスタマサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願い致します。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。

ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。

(http://www.green-house.co.jp/support/index.html)

GAUDI

GHV-PDV740

GREEN HOUSE 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : http://www.green-house.co.jp/

Ver.1.2